

【件 名】	城山川護岸崩壊防止対策工事（出羽橋上流）（緊急施行）	【事務所名】	東京都南多摩西部建設事務所	
【工事場所】	東京都八王子市元八王子町二丁目地内から同市元八王子町三丁目地内まで	【受注者名】	ロード建設株式会社	
【工 期】	令和6年10月1日～令和7年2月14日	【主たる技術者名】	近藤 峻平	

【工事概要】

令和6年8月29日の集中豪雨に伴う出水により、約280mにおいて洗堀や河床材の流出による河床低下が複数箇所確認され、護岸崩壊の予兆がみられた。

このため、緊急施行により袋型根固め270袋を設置するなど護岸崩壊防止対策を図った。

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事は特に迅速な施工が求められる中、受注者は人員や施工機械を早急に手配すると共に、施工計画を早期に立案し、搬出入路となる民地の借地交渉など速やかに実施した。また、近隣住民への工事内容や通行止めなどの周知を十分に実施し、市民生活への影響を可能な限り回避するなど、迅速かつ的確な施工を確保した。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

当現場は閑静な住宅街で近隣には保育園もあることから、十分な安全確保を図る必要があった。このため、土砂など資材運搬にて使用する道路通行にあたり、通行状況等の情報収集に努めたうえで、運搬時間や誘導員の配置を定めた。

◇ 特に工夫した点

ホタルが生息するなど良好な自然環境を有している河川であることから、水生生物の生息環境に配慮した施工方法を実施した。また、早期に良好な環境が再生可能となるよう住民と共に植生や水辺環境の復元を図った。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

近隣住民とのコミュニケーションにより、生きものへの配慮方法など助言を頂き、地域にとって城山川の大切さや協力関係の有難さを多く学ぶことができた。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

近隣住民や工事関係者に対しても報告・連絡・相談を実施することにより、地域特性などより多くの知見を得ることができます。自身が習得したノウハウを活かしてモノづくりに携わることができることは、誇らしく充実感があります。



多様な流れを再生



市民と共に水生植物の復元作業

施工状況